

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

NPO法人サウンドウッズ

1 活動の成果

法人成立13年目(14期)にあたる今年度も、木材利用による収益を森に還元し、次の世代に森を引き継ぐ森づくり支援を実践した。前年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大により、外出自粛等の制限がかかる中、対面での活動が思うように実施できない一年であった。

2024年度以降(令和6年度)から税の徴収が始まる森林環境税を財源とした森林環境譲与税が、都道府県・市町村に譲与が始まって3年目となり、譲与税活用の地方自治体発注の事業への参加機会が増えた。森とまちをつなぐ役割が各所で求められる中、今後の活動の発展を予兆させる年度であったと振り返る。

今年で第12回目となる人材育成事業「木材コーディネート基礎講座」は、新型コロナウイルス感染症対策として対面開催は演習のみとし、座学をオンラインで実施した。16名の受講者のうち、11名の修了者を輩出し、累計修了者数は139名となった。認定木材コーディネーターの認定事業では、今年度は2名の認定を新たに行い、前年度と合わせて5名の認定者を輩出することとなった。

受託事業では、都道府県が主催で行う、市町行政担当者、地域の建築士、木材供給者向けの地域の森林資源を活用した木材利用に関する研修会や視察ツアー、設計演習講座といった、人材育成分野の受託事業も、静岡県・三重県・広島県・佐賀県での事業に関わり、勉強会・研修会・講習会などに発展している。森と木材利用のつながりを行政担当者、建築士、木材供給者、森林林業従事者の多分野の参加者に伝えることができた。

地域の森づくりと森林資源活用を直結させる、公共施設の木造木質化のプロジェクトに多数実績を生み出した。工務店社屋の設計監理業務が完了し、地域材を活用した非住宅木造建築物のモデルとなる建築を実現できた。また、公共施設等の木造化設計支援、木材調達支援の業務が拡大しており、図書館、役場庁舎、学校などの複数のプロジェクト支援が並行している。中でも、過去9年間事業コーディネート、木材調達コーディネートに関わってきた、西粟倉村基幹施設建設事業が完了し、役場庁舎と図書館多目的ホールの機能を併せ持つ「あわくら会館」の、令和3年度木材利用優良施設コンクールにおいて最高賞にあたる内閣総理大臣賞の受賞したことは、法人活動が対外的に高く評価された喜ばしいニュースであった。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 自主事業(非収益事業)

事業名称	木材コーディネート講座運営事業
資金調達	受講者参加費
実施期間	令和3年9月～令和4年2月
実施場所	オンライン、現地(大阪市・丹波市・飯能市)
概要	自主事業による人材育成・認定事業。平成22年度から始め、今年度が12年目の実施となった。2021年度は座学、プレゼンテーション演習をオンラインで実施し、演習は対面で埼玉県飯能市、兵庫県丹波市で開催した。森林林業分野・木材流通分野・建築等木材利用分野からの参加者のほかにも、行政・デザイナー・教育専門家など多彩な受講者を全国から集め、合計16名の参加者による講座を行い、11名の修了者を数えた。

事業名称	准木材コーディネーター認定事業
資金調達	受験者参加費
実施期間	令和4年1月～3月
実施場所	オンライン
概要	木材コーディネート基礎講座修了者で、准木材コーディネーター有資格者を対象とした、上位資格認定の仕組みとして実施。

事業名称	認定木材コーディネーター認定事業
資金調達	認定申請者参加費
実施期間	令和3年4月～令和4年3月
実施場所	大阪・全国
概要	准木材コーディネーターを対象とした上位認定として、「認定木材コーディネーター」の制度運用を行った。申請者の審査により2名の認定を行い、オンラインにて活動内容の配信を行った。

事業名称	木材コーディネート連続討論会運営事業
資金調達	公益社団法人国土緑化推進機構 緑と水の森林ファンド助成金 受講者参加費
実施期間	令和3年7月～令和4年3月
実施場所	オンライン
概要	木材コーディネーターの取組事例や、木材コーディネートに取り組むために必要なスキルを伝授する情報発信を行った。 オンラインツール（zoom ウェビナー）を活用したことにより、全国からの参加があり、活発な質疑応答やアンケートツールの活用により、サウンドウッズの取組に対する賛同者との交流の機会を得た。 コロナ禍におけるコミュニケーション方法としてオンラインツールの活用を積極的に行った結果、これまでに参加をためらっていた、全国の賛同者との連携を広げる足掛かりが得られた。

事業名称	京都府立林業大学校講義実習業務 講義科目「木材コーディネート1・2」講義実習業務
資金調達	京都府農林水産技術センター森林技術センター
実施期間	令和3年4月～令和4年3月
実施場所	京都府京丹波町・兵庫県丹波市
概要	森林林業科の学生向けの授業（座学・演習）科目を受託し、講義および演習運営を行った。

事業名称	兵庫県立森林大学校 講師派遣業務
資金調達	ピースマネジメント株式会社（兵庫県委託事業のうち再委託）
実施期間	令和3年7月～令和3年9月
実施場所	兵庫県内
概要	行政職員向けの県産材活用をテーマにした研修会に、講師派遣を行った

事業名称	兵庫県木連講演会運営業務
資金調達	兵庫県木材業協同組合連合会
実施期間	令和3年12月～令和4年3月
実施場所	兵庫県丹波市
概要	県産 JAS 構造用製材を活用した具体事例に触れる見学会+講習会を企画運

	<p>営した。丹波市内で建設された非住宅木造施設（Y工務店社屋）の現地見学会会場で、建設プロジェクトに関与した、設計者・施工者・木材供給者・事業主が参加するパネルディスカッションと建築確認検査担当者、構造設計者による技術講習を行った。</p> <p>新型コロナウイルス蔓延防止期間であることから、講師・パネラーが会場にあつまり、オンライン配信で講義を行う形式で実施した。</p>
--	---

事業名称	立木直接販売システム運営事業
資金調達	—
実施期間	令和3年4月～令和4年3月
実施場所	滋賀県高島市・兵庫県多可郡多可町加美区
概要	建築プロジェクトへの採用が無く、実績とならなかった。

(2) 受託事業（収益事業）

事業名称	北播磨産木材活用製品開発事業
資金調達	兵庫県北播磨県民局
実施期間	令和3年5月～令和4年3月
実施場所	兵庫県北播磨地域内・兵庫県内
概要	<p>北播磨地域北部の林業地から産出される、高齢級ヒノキ原木を活用した製品開発者の公募および製品開発の支援を行った。3事業者による、内装材・家具溶剤、椅子の座面パーツ、企業の社会貢献活動のためのワークショップの3点の製品開発を通して、北播磨産木材の認知を高め、新たな需要先を創出することを狙いとして取り組んだ。「北はりま木材倉庫」と名付けた産地と製品を紹介するパンフレットの制作を行い、今後のPRツールとしての活用の足掛かりを作ることができた。</p>

事業名称	西粟倉村つどい・くらしの拠点施設木材コーディネート業務
資金調達	西粟倉村
実施期間	令和3年4月～令和3年9月
実施場所	岡山県西粟倉村
概要	<p>主要な公共施設が集積している村の中心に、基幹施設としての役割を担う役場を中心とした関連施設の整備のため、平成26年度にまとめた基本計画に基づき、施設整備のための建築設計業務発注、木材調達発注、設計支援を行った。R03年6月完成。基幹施設整備全体の実績集計ならびに、広報ツールを作成し、完成写真の撮影を行った。</p>

事業名称	京丹波町庁舎建設事業木材調達支援業務
資金調達	有限会社香山建築研究所
実施期間	令和3年4月～令和4年3月（令和3年11月竣工）
実施場所	京都府京丹波町
概要	<p>H29年10月に実施された、京丹波町庁舎建設事業設計者選定プロポーザルにおいて提案チームに加わり、審査の結果、優秀提案者として評価を得て、基本設計実施設計事業者として特定を受けた。</p> <p>町内3事業者で結成した京丹波町産木材供給企業体に対して、建築に必要な木材の調達を工事に先立って取り組む「材工共分離発注」による木造建築の建設を支援している。R03年11月に竣工。</p>

事業名称	池田町新庁舎図書館建設設計支援業務
資金調達	池田町
実施期間	令和3年4月～令和4年3月
実施場所	福井県池田町
概要	役場新庁舎および図書館、多目的ホールを兼ね備えた公民館建設を、町有林の木材を活用して実施するための、基本計画立案、木材調達計画および設計者選定のためのプロポーザル運営支援を行った。

事業名称	御嵩町新庁舎等建設木材調達支援業務
資金調達	株式会社東畑建築事務所名古屋事務所
実施期間	令和3年4月～令和4年3月
実施場所	岐阜県御嵩町
概要	R2年2月に実施された、御嵩町新庁舎等建設基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザルにおいて、提案者チームに加わり、優秀提案者として評価を得て、基本設計実施設計事業者として特定を受けた。 基本設計、実施設計段階における、御嵩町産木材の積極活用のために必要な、木材供給主体の立ち上げ、企画設計施工工程の調整、供給可能な木材情報のとりまとめなどを担当した。 一部の木材調達を工事に先立ち先行実施し、木材調達にかかる発注支援を、役場農林課に対して行い、町産木材情報の提供を設計事務所に行った。

事業名称	小鹿野町役場庁舎建設木材調達支援業務
資金調達	有限会社香山壽夫建築研究所
実施期間	令和3年4月～令和4年3月
実施場所	埼玉県小鹿野町
概要	R2年2月に実施された、小鹿野町役場庁舎建設基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザルにおいて、提案者チームに加わり、優秀提案者として評価を得て、基本設計実施設計事業者として特定を受けた。 基本設計、実施設計段階における、小鹿野産木材の積極活用のために必要な木材供給主体の立ち上げ、企画設計施工工程の調整、供給可能な木材情報のとりまとめを担当した。令和3年9月着工以降は、木材供給にかかる情報を施工者に伝達する業務支援を行っている。R4年12月の竣工予定。

事業名称	京都市立統合学校木造支援事業小栗栖中学校区小中一貫教育校及び西陵中学校区小中一貫教育校施設整備事業木材調達支援業務
資金調達	京都市
実施期間	令和3年7月～令和4年3月
実施場所	京都市・京都府内
概要	京都市産材を活用して建設が予定されている、市立中小一貫校2プロジェクトへの市産材供給のための発注支援、木造設計支援を行った。

事業名称	三重県立盲学校聾学校木材調達支援業務
資金調達	株式会社浦辺設計
実施期間	令和3年12月～令和4年3月
実施場所	三重県
概要	三重県産材を活用して建設が予定されている、県立盲聾学校校舎のための木材調達に係る設計支援業務。 校舎床面積は12,000㎡の木・RC混構造の施設整備に、県産木材の活用範囲

	や調達可能な仕様やサイズについて、地域の供給体制の実情を調査し、設計業務に反映するコーディネートを実践している。
--	--

事業名称	加古川流域連携研修会企画運営業務
資金調達	兵庫県東播磨県民局
実施期間	令和3年10月～令和4年2月
実施場所	兵庫県内
概要	加古川流域の木材活用を推進する目的で実施する研修会の企画運営を行った。北播磨県民局事業で実施した「北はりま木材倉庫」の試作品展示も合わせて実施することで、具体的な木材利用の事例を手にとることが可能な仕掛けも盛り込んだ。

事業名称	静岡県市町木材利用促進支援業務
資金調達	静岡県
実施期間	令和3年6月～令和4年2月
実施場所	静岡県
概要	静岡県内の市町担当者に対して、県産材を活用した公共施設整備を促すための、研修会、視察ツアー、相談対応を行う業務。県内4か所において、公共施設木造木質化に関連する概論を伝える「基礎研修」を4回実施し、建築コスト・メンテナンス・建築構法の3分野を「テーマ別研修」として3回実施した。また、県内優良木造施設と木材供給事業者を訪ねる「視察ツアー」を合計2回実施した。市町行政担当者が業務の中で抱える、公共建築物の木造木質化、県産材利用に関する疑問や質問を受けるワンストップ窓口を開設し、専門家による回答を提供した。

事業名称	三重県中大規模木造建築セミナー運営業務
資金調達	三重県
実施期間	令和3年7月～令和4年2月
実施場所	三重県津市他
概要	三重県内の建築士、森林林業および木材製造流通事業者と、行政担当者向けに、非住宅分野の中大規模建築物の木造木質化をテーマとした研修会の運営を支援した。H30年度、R01年度に実施した設計セミナーを、R03年度も同じプログラムを踏襲し実施した。また県内市町行政担当者向けに、木造建築物の発注にかかる要点の基礎講座を2日、木造建築の維持保全および建設コストをテーマとした専門講座2日を実施した。

事業名称	広島県木造建築セミナー運営業務
資金調達	広島県
実施期間	令和3年6月～令和4年2月
実施場所	広島県
概要	広島県内の建築士、木材供給事業者向けに木造建築を実現するための実践的な木材の知識と技術習得のための講座を行った。新型コロナウイルス感染症対策のため一部の座学講座とワークショップをオンラインに変更し、座学を5回、視察を1回、木材の測定実習を1回実施した。 また、県内の大学との連携により、建築や木材を学ぶ学生を対象とした研修講座を実施した。

事業名称	佐賀県中大規模木造建築セミナー運営業務
------	---------------------

資金調達	佐賀県建築士会（佐賀県からの委託事業のうち再委託）
実施期間	令和3年9月～令和4年2月
実施場所	佐賀県佐賀市他
概要	佐賀県内の建築士、森林林業および木材製造流通事業者、県市町行政担当者向けに、非住宅分野の中大規模建築物の木造木質化をテーマとした研修会の開催を支援した。合計5日の研修プログラムを実施。行政担当者・木材供給者・建築設計者を対象とした。

事業名称	大阪みどり公社サプライチェーン勉強会運営業務
資金調達	一般社団法人 大阪府木材連合会（大阪府受託事業の再委託）
実施期間	令和3年9月～令和4年3月
実施場所	一般社団法人 大阪府木材連合会
概要	大阪府産材のサプライチェーン構築を目的とした、森林林業・木材製造流通・木材利用分野の府内事業者による勉強会の企画運営を行った。 府産材を活用した公共施設の木質化プロジェクト（府産材活用モデル事業）を題材として、府立施設の木質化に取り組んだ、デザインビルドチームを中心とした参加者による、府産材供給体制の課題解決をテーマにしたグループワークを実施した。

事業名称	地域における民間部門主導の木造公共建築物等整備推進事業 佐賀県林業課支援業務
資金調達	（一社）木を活かす建築推進協議会
実施期間	令和3年7月～令和4年3月
実施場所	佐賀県-
概要	令和元年・2年・3年と取り組む木造建築セミナーの修了者を中心とした、非住宅建築物の木造木質化を推進する主体を組織する目的で、林野庁補助事業に参加した佐賀県林業課を専門家派遣により支援した。 「(仮)さかの木の建築協議会」を設立支援のため、必要な情報提供、講師派遣、組織設計の提案など行った。

事業名称	Y工務店本社屋設計監理業務
資金調達	株式会社吉住工務店
実施期間	令和3年4月～令和3年12月
実施場所	丹波市
概要	H30年9月から設計監理に取り組んだ、建設会社新社屋。 社有林のヒノキを活用した構造設計を中心に、木の建築に積極的に取り組む「地域の森づくりに貢献する建設会社」を木材利用によって表現した。

事業名称	H大学能登学舎企画設計業務
資金調達	株式会社地域みらい（石川県中能登町）
実施期間	令和3年4月～令和3年8月
実施場所	石川県中能登町
概要	岐阜県飛騨高山市に新たに開学される大学のサテライトキャンパスとして活用されるキャンパス施設の企画設計を行った。 地元中能登の民家様式をベースとした、木構造の施設として計画し、同じ計画地内に設置される公営住宅との調和を図りながら、地域に根差した公共施設整備を地域の木材を活用して実現するモデルを提示した。

3 事業実施体制

(1) 通常総会

日時 : 令和3年5月19日 17:00~18:00
場所 : NPO法人サウンドウッズ丹波事務所
参加者 : 法人役員4名・事務局スタッフ2名 合計6名
議事内容 : 令和2年度(第12期) 事業報告、決算報告の承認、
令和3年度(第13期) 事業計画、活動予算の承認

(2) 事務局体制

代表理事(事務局長兼務) : 安田哲也 令和3年4月~令和4年3月
(任期4年5月まで)
スタッフ : 竹川展弘 令和3年4月~令和4年3月
下田大輔 令和3年4月~令和4年3月
下前仁美 令和3年7月~令和4年3月

(3) 会員

正会員 10名
賛助会員 25名 (20220331現在)

(4) 連携団体・企業他

林野庁
兵庫県
大阪府
京都府
広島県
静岡県
三重県
佐賀県
京都市
岡山県西粟倉村
京都府京丹波町
埼玉県小鹿野町
岐阜県御嵩町
公益社団法人国土緑化推進機構
一般社団法人木を活かす建築推進協議会
京都府農林水産部森林技術センター
京都府立林業大学校
高知県立林業大学校
みえ森林林業アカデミー
岐阜県立森林文化アカデミー
京都女子大学家政学部生活造形学科北尾研究室
公益社団法人兵庫県建築士会
一般社団法人佐賀県建築士会
一般社団法人大阪府木材連合会
ひょうご森づくりサポートセンター(兵庫県森林組合連合会)
兵庫県木材組合連合会

静岡県木材業協同組合連合会
広島県木材協同組合連合会
三重県木材協同組合連合会
一般社団法人佐賀県木材協会
一般社団法人安曇川流域森と家づくりの会
NPO 法人森のライフスタイル研究所
NPO 法人西川・森の市場
株式会社地域みらい
宮村太設計工房
円設計
株式会社ピースマネジメント
エーゼロ株式会社
株式会社吉住工務店
株式会社東畑建築事務所
有限会社香山壽夫建築研究所
株式会社アルセッド建築研究所
桜設計集団一級建築士事務所
株式会社山田憲明構造設計事務所
桜設計集団
木構造振興株式会社
株式会社浦辺設計

以上